

2 月「仲間との関係」

①2 年男子

8 月、初めて学校に行ったときは緊張していて、友達ができるかととても不安でした。しかし徐々に男子校ならではの雰囲気慣れていって、今では毎日がとても楽しく、学校に行くのが楽しみになりました。学校の友達は自分の中で一番大切に思える友達を見つけることが出来、毎日話しています。更には多くの友達が話しかけてくれたりもするので本当に嬉しいです。しかしながら、時々相手の話している意味が分からなくなることがあり、私がその意味を聞いてしまうので、スムーズに会話が進まなくなってしまいます。その点でいえば、頑張って理解したいな、と思ったところです。先生にはいつも質問攻めなので、迷惑をかけているかもしれませんが、嫌な顔せずに色々教えてくれるので、本当にありがたいです。

ここまで 6 カ月と少し、一緒に生活してきたホストファミリーは一番信頼できる方々であり、また苦も楽も、色々な話を聞いて、相談にのってくれます。私が一番頼れる存在です。迷惑をかけてしまうこともありますが、いつも助けてくれます。



IF ツアーの際の写真

②2 年男子

みなさんこんにちは。最近家の羊小屋で毎日のように子羊が生まれています。僕は毎日学校から帰ると水やりをしてミルクをあげます。

今月は僕の友達について話したいと思います。僕は学校に行き始めてすぐにフットボールをやり始めたおかげもあって友達に恵まれて楽しい日々を過ごしていました。しかし少し時間が経つと友達たちも自分のことを気にかけなくなり始めます。また英語力の不足や積極性がなかったりして友達が離れて行ったりもしました。僕はそんな時、こんなこともあるものだとかポジティブに考えるようにし、友達に積極的に声をかけにいくよう心がけました。

そのおかげで今はほとんどのクラスに友達がいて学校生活を楽しく過ごしています。特にウェイトリフティングの仲間はノリが良く、毎回の授業が本当に楽しみです。またよく話の合う親友のような存在もできました。

本当に自分に優しく仲良くしてくれる友達たちには感謝しかないです。またホストファミリーやその知り合いとも仲良くやっています。